



原子力災害に備えて

☎ 市民安全課 原子力防災対策室 (☎025-520-5663)



10月24日(土)に新潟県原子力防災訓練が行われます

市内のUPZ（柏崎刈羽原子力発電所からおおむね5～30km圏内）にお住まいの皆さんを対象に次のとおり訓練を行います。

とき（予定）	対象地域	訓練内容
午前8時30分～ 9時30分	柿崎区・吉川区の全町内会、大潟区雁子浜・ 内雁子町内会、大島区板山・田麦・竹平・ 藤尾町内会、浦川原区小麦平	・屋内避難訓練 ・広報活動訓練
午前9時30分～ 午後1時頃	吉川区竹直地区	・安定ヨウ素剤緊急配布訓練 ・バスによる避難経由所、避難所までの一 時移転訓練 ・避難退域時検査および簡易除染訓練など

原子力災害から身を守る4つの行動

原子力災害から身を守るポイントは次の4つです。訓練対象地域の皆さんは、訓練に参加し、万が一の際に取るべき行動を確認しましょう。

①正確な情報の入手

テレビ、ラジオ、防災行政無線などで市（国・県含む）が発信する正確な情報を入手します。



②まずは屋内退避

市から「屋内退避指示」が出たら、建物内に避難します。屋内退避によって、放射性物質の付着や吸入を防ぐことができます。



③屋内退避の継続

「屋内退避指示」の解除や「避難指示」が出るまでは屋内退避を継続します。「屋内退避指示」が出ている間は、むやみに外出しないようにします。



④状況によって特定の区域は避難

空間放射線量の測定結果などを踏まえて、避難が必要な区域を特定し、市から「避難指示」が出ます。対象区域にお住まいの皆さんは指示に従い避難します。



原子力防災に関する 出前講座を 行っています

詳しくは



柏崎刈羽原子力発電所で原子力災害が起きてしまったら、自分がどのように行動すればよいか知っていますか。いざという時に落ち着いて行動できるよう、市民の皆さん一人一人が普段から災害に備えておくことが大切です。

市では、原子力に関する基礎知識や原子力災害時の防護措置の内容などを市民の皆さんに知っていただくため、出前講座を行っていますので、ぜひご活用ください。

防災QA 屋内退避中は外出してはいけないの？

屋内退避中は屋内に留まることが原則ですが、物資の調達、家屋の維持、緊急の医療を受ける、動物の世話などの生活の維持に最低限必要な一時的な外出が可能です。

また、外出時に防護装備などの特別な対策はありません。国や自治体から外出を控える旨の注意喚起があった場合に、速やかに屋内退避を行えるようにすることが重要です。

詳しくは、原子力防災ガイドブックや市ホームページに掲載の原子力災害への備えについてまとめた動画をご覧ください。



原子力防災
ガイドブック



普及啓発動画